

刊夕日五廿月一



定価 一月五元 三月十五元 半年三十元 一年六十元
発行所 東京市神田区西本町三丁目三番地

信心を得る法

眞繼 雲山

天理教でも金光教でも、教理が単純明白であるから聞いたゞけのことは成る程と誰にでも分る。一心に拜めば病氣も治る、助けても下さるといふのであるから信仰に入り易い。

ところが佛教はさうはゆかぬ。何度聞いてもなかな合点がゆかない。尤も佛壇の中、本堂の内に佛様がゐたまふて拜めば御利益が得られるといふことだけなら、それは天理教級と五十歩百歩であるが、それは佛教が分つたといふものではない。譯は分らぬが兎に角拜むといふのも一つの信仰ではあらうが、さうした皮相の信仰は當人の考へ方が變つてしまへば退轉する病氣が治れば有り難いとして一生懸命になるが、反對にいよゝ助からぬとなると佛様にお拂ひ箱を喰はすといふことになる。佛様こそいゝ災難である。

當つては大變だといふやうな式で、自分の心の上に想像物を假定して、それを有り難がるといふことも通り一篇の謂はゆる信仰かも知れんが、それでは本統の信仰といふことは出来ない。端的にいへば一種の迷信であり盲信である。

眞劍に神佛の有無を検討すべく一歩突き進めて考へた時に恐らくは大いなる疑惑におそはれて失望を禁じ得ないであらう。

他宗は知らず、我が佛法にいふ信仰とは、さうした皮相な架空の談議ではなく佛法は學問ではなくして信仰であるといふ意味は、有るか無いか分らぬものを兎に角、有ると信ぜよなどい想像の強制ではなくして、眞實を見ることである、眞實を知ることである。更に言ひ得べくんば已れが眞實そのものに成り切ることである。その眞實とは何ぞやといふに、一切の疑ひを拂ふた如實の姿をいふのである。雨が降つても槍が降つても金輪際、消えぬ、無くならぬ、動かぬといふドンの底の大磐石のことである

は營養素は採れない。拜んてゐる内に信心が得られるのであつて信心を得てからつにひとしいであらう。

拜んといふ順序をえらむならばそれは百年河清を待つにひとしいであらう。

醫學博士名推獎

胃腸病 婦人病 其他の慢性諸症
肥り度い人の福音 熱くなく痕つかす無煙式 誰にも出来る理想的家庭治療器

志賀齒科醫院

福島縣平町五ノ廿八

器灸温ムウチラ

表價定

金拾參圓 藥及特效サグ五週間分付
金拾圓 藥上製桐箱入一揃
金拾圓 藥上製桐箱入一揃

節分豆蒔式次第

二月四日 神社子會執行仕候

午後一時修拔 同一時半家内安全祈禱

普通會費金二十錢

(御加入の方には、家内安全祈禱
禱御神札、福豆、御神酒呈上)

特別會費(男)金五圓

(御祈禱札、福升、福豆、
本膳(引物)付仕度料も含む)

主催 石城福和內會

當方地に於ける

タクシー界のナンバーワン

最高級車ブリスモス増車致しました
何卒御用命の程御願ひ致します

電話三九五番

セリザワタクシー

齒科

平町鍛冶町 山屋吳服店西隣り
口腔外科 齒槽膿漏科
治療科 補綴科 齒列矯正科

◇受付は午前八時より午後八時まで
但し急患者は此の限りにあらず

東京齒科醫學士 中村文一

中村齒科醫院

外科

X 光線科
性病科
外科

意隨院入

平町田町

安齊外科醫院

電話四七五番

優良にして徳用經濟なる
特製店のハカリ賣リ

ホマード及クリームの御使用をおす
めいたします

純植物性 ホマード

純良なる椿油を以て精製したるもので石鹼で一度洗ひばサラリと落ちます
弊店で友達や知人によつて試めした上の自慢の製品です一度お使用を願ひます

高級 クリーム

今まで、ハカリ賣りクリームと云ふと、瓶詰クリームより悪いとの定評でありましたがこのクリームはその様なこと絶對ありません弊店特製……保證の品です、お最負を願ひます。瓶詰よりは随分お徳です

粹正椿油

髪油の撰擇は充分御注意を拂はねばなりません、粗悪なる油の御使用は髪のため却つて非常なる弊害を來します。安心して御使用の出來る當店取扱の正椿油(一合六十錢)の御使用をおすめいたします

大島 正椿油特約販賣店
特産

ホマード 製造元 田卷香油店
各種香油 平二丁目 電話一五番

月曜言論

庶民金庫

踏倒事件

信用組合は云ふ迄もなく中産階級の堅實な金融機關であらねばならぬ。平町の同組合即ち庶民金庫が其の名の示すが如く、庶民への懇切なる金融の衝に當る上に於いて、正直一圖の人格者たる青沼組合長あり、牙腕の三森常任理事あり、其他の幹部何れも相當知名の信用ある人々を網羅しつゝある事は氣を強ふるに足ると信するものである。果せる哉業績に顧る見るべきものが多い、然るに最近驚いた事には刑事問題を迄も惹起するに至つた中野呉服店主の六千圓借倒し事件である。保證の印を押捺した店主の父君たる中野勇吉君が『其の覺なし』と否認した事に依つて問題は白目下にさらさらゝに至つた、而して仄聞する處に依ると人を介して借金半額の棒引を條件とし組合側に示談を申入れつゝあるといふ、何んと云ふ圖々しさ加減であらう。勇吉君は縣社子鐵倉神社を殿改築の寄附金を自から署名捺印して置きながら一文も納入せず散々社總代を惱めた揚句遂に奉納金を値切り倒した人である、事もあらうに神社の奉納金にすら此の暴舉を敢えて爲す人であつて見れば、如何に夫れが悻の浮沈に關する問題であつたとしても庶民

庫を踏み倒す位への藝當は朝飯前の茶の子であるかも知れぬ、然れ共踏み倒さるゝ金は組合員全部が積み立てた零細な金のかたまりである、苟も平町屈指の大商店主が平町數百人の努力の結果を踏み倒して『我れ關せず』と平氣な顔で平町の大道が歩めるか。組合の當事者は斯かる破廉恥的行爲を見免してはならぬ、勇吉君は縣下屈指の富豪だ。決して其の負擔に耐えぬ人ではない、斯かる問題を有耶無耶に葬る事は惡例を後日に殘すものである。當事者は勇吉君に誠意ある解決を根強く迫り、組合の基礎を萬全の安きに置かるゝ様充分な努力を望んで止まな

今月末に開く

石城政友豫選會

あす幹部會召集

石城郡政友部會では廿六日午後一時より平町大村屋旅館に於て幹部會を開き來るべき總選舉に臨む候補者の豫選を主とする部會總會開催其仙について協議の筈であるが部會總會は來る卅日か卅一日頃平館に於て開催すると

比佐昌平氏を

満場一致推薦

新陣容を整へて臨む

石城民派けふ總會

石城民政黨比佐派では二十五日午後一時から平町南町俱樂部に總會を開き來る總選舉に臨む候補者の撰衝につき型の如く満場一致比佐昌平氏を擁立することに決定公認手續を採つた上に役員選舉を行ひ新陣容を整えて直ちに選舉戦に移ることになつた

登記件数が増し

登記税は激減

六年度の平裁判所

平區裁判所で取扱つた昨六年度の不動産登記件数は六千二百二十四件、登録税三萬三千二百八十圓十三錢にして之れを前年度に比較すれば受付件數に、百五十余

件を増し登録税に於て一萬百七十八圓八十四錢の減額を示したが之れは不景氣の結果擔保、賣費其他登記件数は殖えたが地價が低落したため登録税が減じたものでなほ會社の設立登記百二十六件に及び之れまた昨年より五件を増したが何れも合法的な財産擁護の便法たる合資會社のみが多いのも不景氣を如實に物語るものがある。

磐城七濱で

鯛の豊漁

相場は二三錢

磐城七濱の鯛漁はいよゝ本格的となり連日豊漁を續け各漁家はこゝもと大童となつて日干、生干或は肥料製造に大馬力をかけてどん／＼東京方面に搬出してゐるがこれがため昨今の平町などは生鯛が百尾二錢から三錢で食膳に供されて居りどこの家庭へ行つても鯛のほひがブン／＼してゐる有様でおかげで他の魚はとんと賣れないと魚屋さんは大滾しである。

選舉名點檢

平第三で執行

縣では二月廿日に行はれる衆議員總選舉に就いて各町村吏員への指示注意並に選舉人名簿の点檢を全縣下に行ふ事になつたが石城郡は一月二十九日午前十時より平町第三小學校講堂にて行ふ筈である

湯本消防で

ポンプ購入

湯本町では豫てより自動車ポンプを購入すべく夜警費等より積立て、居たが最近資金を集つたので廿四日に東京ポンプ會社より五千五百圓を以つてポンプを購入する事に決定したがポンプ到着は一ヶ月後であると

小名濱公友會

あす總會

我黨天下禮讚

小名濱町の政治諸社小名濱公友會では二十六日午後一時から同町磐城座で總會を開き總選舉對策其他につき協議犬養内閣支推並に、小名濱商港、平小鐵道速成の宣言決議を可決し終つて政治演說會に移り大いに我黨天下を謳歌する筈である

難波醫院

平町新川町
【金屋新宅向】
電話五〇二番

御用命は印刷物の總印刷日每警常
株式會社
電話三六〇番

磐城セメント會社特約店



磐城平町五丁目 電話九番九九番

□良品廉賣に勝る商略なし

□確實敏捷はの生命なり

毛糸
尺が長くて手ざわりよく洗濯しても色さめず何回編直しても大丈夫此糸こそ國産日本一
三毛糸ヤ糸店

市原醫院

平町田町(電話一一四番)

内科、小兒科 市原卯太郎
外科一般、婦人科 市原陸郎
外科、梅毒、淋毒 市原三三男

入院隨時

畑から掘出した 千年前の古鏡

専門家に鑑定を依頼 大野村玉山の珍

石城郡大野村字玉山の某農家では是の程飼養馬が死んだので之れを埋めるべく自宅裏の畑を三尺程掘り下げた處地下より人間の頭蓋骨と短刀並に銀製鏡一面を發見したので目下部落で大評判となつて居るが同鏡の裏面には「人見藤原重次」と云ふ文字があるので多分千數百年前の古器であらうとの事であるが同箇所は以前城跡の有つた場所で部落民は常に「御城」と呼んで居る處である

トラックから 振り落とさる

荷主腰に重傷

石城郡江名町佐藤自動車店の運轉手豊岡村字薄磯政井賢松(三)が廿三日午前七時半頃江名から鮮魚百六十貫と荷主たる江名町南町金成幾次郎(三)を乗せ平町へ向つて高久村字下原地内縣道を疾走中カーブの地点で同所へ差懸つた夏井村大字下大越字高島田中已作の荷馬車を避けんとしてハンドルを誤つた爲め乗合した前記荷主金成幾次郎はトラックより振り落され腰部腕等に全治二週間の打撲傷を受け

選挙管理者

石城郡關係

来る總選挙に對する石城郡關係の選挙長並に開票管理者左の如し
△第三區選挙長 酒井百人

政友内郷支會發會

きのう磐城劇場で 我黨の意氣旺盛

石城政友會内郷村支會發會式は二十四日午後一時より同村宮磐城劇場に於て開き部會長木村清治、支部幹事長鈴木辰三郎、井上部會幹事長、佐々木、千葉常任幹事外出席八百余名加藤丈夫氏座長席につき會長選舉を行ひ島田兼吉氏會長に當り選各部落より選衝委員を舉げ副會長、佐藤三平、加藤丈夫氏に下役員を指令決定後宣言決議を可決し終つて木村部會長、鈴木支部幹事長、井上部會幹事長其他諸氏の祝辭演説あり大いに我黨天下の氣勢を擧げ盛會裡に五時散會した。

割當金問題で

郡農會紛擾か 廢止を叫ぶ三ヶ村

石城郡農會總會は二十八日午前十時から平町各種團體事務所に開催明年度豫算その他を附議するが、玉川、赤井、上遠野各村では郡農會廢止を叫び既に六年度割當金支出を拒んでゐるので當日は相當もめるものと見

平町初町會

伏見町長招宴

既報、平町の初町會は本日午後一時より會議室に於いて開催、特別税戸數割臨時附加決定の件外一件を審議し終つて午後五時から谷口樓に伏見町長の町議招待宴を開き散會した

△開票管理者(平)事務官 長瀬英一(松尾)縣屬 菅野忠次郎(小川)縣屬 内田四郎

鮫川堰組合

普通水利組合では卅日午前十時より團體事務所樓上に組合調査委員會を開催するが尚翌日一日は同所にて第三十四回通常組合會を開き本年度事業の計畫發表其他に就いて協議を行ふ筈である

去勢馬の検査

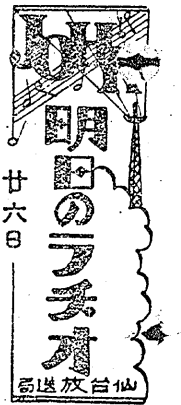
縣衛 生課去勢猶豫馬匹検査は來月十二日より縣下に行はれるが平町の検査は二月十四元馬市場にて行はれ検査馬は廿頭であると

戀は果敢なき

おさよ育三郎

植田署で別れの辛らさ

湯本町大字矢吹大木福造長女キヨ子(八)はこの程同地に興業中の石橋曲馬團一行のスター熊谷育三郎(三)に懸想し一行が同地を引揚げ植田町に移るやキヨ子は育三郎の後を慕つて無斷家出したので父福造からの説諭願ひにより植田署では二十四日育三郎とキヨ子と呼び出して懇々と説諭の上男は興業先の平瀧町に女は親元へ別れにされたが娘心の淺き戀に眼の晦んだキヨ子は死んでも別れたくないと保官を手古摺らしたと。



今夜は北風 小雲模様、明日は晴れたり曇ったり

今晚の部

後六、〇〇(子供の時間) 兒童劇「七匹の子羊」熊本市出水小學校兒童 後八、〇〇 連續講談「笹野權三郎」第二席 大島伯鶴 後八、三〇 ラヂオドラマ「道斬代千兩」井上正夫外 後九、四〇 時報 全國ニ

明日の部

前九、一〇 料理献立「理菜鍋」辰木ナカ 前一〇、三〇 家庭講座「座右の整理」田邊孝次 後〇、〇五 俚諺 岐阜縣關町美代子 外十名 後二、〇〇 家庭大學講座

平職業紹介所報告

有價證券 八、八三三・三 假拂金 五、九二二・八 受取手形及未収入金 二、四三三・六 發電品勘定 一、五八一・三 變電品勘定 一、四四三・一 化學工業部勘定 三、三〇三・三 預け金及現金 三、三〇三・三 合計 六、六五五・九 負債之部 資本金 五、〇〇〇・〇〇〇 諸積立金 一、四三三・〇〇〇 假受金 一、三二七・九 社債及借入金 一、四四五・三 支拂手形及未拂金 四、四〇三・三 未拂配當金 二、三五二・五 當期利益金 七、六三六・二 合計 六、六五五・九 右之通り候也

平町人事

△出 生 △鎌田町四四、鯨岡藤吾氏 次男行夫 △田町一七、金子重次氏三男頻三郎 △月見町三三、若松雅義氏次男不二彦 △回 死 △林木町二四、當時東京市外豊多摩郡高井戸町字八我山馬場錠太郎(六七) △鎌田町五二、小林松雄(二)

△川崎本社長廿四日準急に上京

「心得置くべき醫者の知識」(一)醫學博士 平松鶴吉 後六、〇〇(子供の時間) 兒童郷土講座「第一回仙臺のあらまし」小倉博 後七、三〇 講演「嚴冬の銀嶺を禮讚す」北田正三 後八、〇〇 連續講談「笹野權三郎」第二席 大島伯鶴 後八、三〇 哥澤 哥澤芝勢以外 後八、四五尺八 本曲「阿字親」谷狂竹 後九、〇〇 長唄 新曲「魚藍觀音」日比谷公會堂より中繼 長唄研精會

科人婦。科産
院醫坂井
町田町平
番九五五話電

植田水力電氣
株式會社
昭和六年拾貳月卅一日



【載轉禁】

渡邊 默禪 作
布施平八郎 畫

お通 夜 (1)

川島はます／＼調子づいて、さながら議會に財政の方針を説く藏相でもあらかのやうに傍に人なきが如く堂々と幕し立てた。
「次に先刻御相談になりましたが、何等決するところなくして、私に一切をお委せになりました」

負債整理案について、私の愚見を申し上げて置きたいのですが、その負債高は實際御報告申した通り、ちやうど三百五萬八千余圓といふ多額に上つて居りますので、これをどう處分して此難關を切抜けるかと申しますと、十文字商會の財産と十文字個人の私有財産を合して」

と前に小高く積んだ帳簿の一冊をひろげて見て
總計百七十七萬三千余圓であつて、しかも其大部分は担保として他に提供されてゐるのであります。差引百三十萬五千余圓の不足、是が問題なのですが、此際破産といふ死刑の宣告を甘んじて受ける覺悟なら、敢て驚くには及ばない、放任して成行にまかせれば宜しいのであります。
併し男としてそんな卑怯

な真似は出来ない。
借りたものはどうしても返さなければならぬ。返して了へばそれで文句はない筈。
かくして十文字の名譽と信用とを保全しなければならぬのです。

萬一全金の全部とまではいかなくとも、少くとも年々の利子は樂に拂つて行けることを保証します。
尤も將來の安全を期する



そこで私の考案といいたしましては、先づ此の全財産百七十五萬圓のうちから百圓だけを債權者全部に提供して、金高に應じ案分比例の率によつて元金へ返済することにして、残高二百五十萬圓は五箇年据置、六年目から年賦返済といふこと

ため、その内の五拾萬圓だけは郁子さまの御名儀に、それから拾五萬圓は若主人に、拾萬圓は令嬢に名儀を變更して
「どこからも手をつけられないやうにいたしたいと思ひます。實は、積りで一昨日から着々運轉して居りま

内小兒科・花柳病科
藤沼 院 醫
平町屋紺町五番七〇話電
入院應需

でも源之助は沸然となつてびく／＼と肩を動かして何度か椅子から立揚りさうにした。それを傍の千代子が氣にしてしきりと袖を引くのであつた。

美味！
芳醇！
宗正らひた
山崎合名會社
電話一〇番

新歸朝斯界の麗人
松旭 天勝 一座五十余名出演
特別補導出演 松旭齊天外師
大魔術・歌劇、寸劇、ジャズ、大レビュー
—— 毎日大品呈上、特に平行進曲上演 ——
二十一日より
向五日間五時開演
聚樂館
プログラム (每演藝替り日)
1. 劍劇レビュー
2. 龍宮後々物語二景
3. 小奇術
4. 歌曲
5. シンデレラ二景
6. 大魔術 天外師
7. 新作ボルトビル十種大レビュー
8. 銀座行進曲二景
9. 曲藝奇術
10. 歌劇レビュー
11. 文福茶釜二景
12. 大魔術 天勝
12. 平行進曲

専門
産科
婦人科
花柳病科
◎入院應需
井坂 醫院
平町田町 電話五五九番

貸切は●●●
セダン揃ひで
貸切専門の
昭和タクシー
電話三四三

誠に便利な
井 三 商 品 切 手
平三 電 三 八 四 番
商 品 券
金額の多少に不拘調
製致します
平町南町
鳥肉商 **鳥 菊**